

◆主要ニュース◆

- 新春のご挨拶・野田毅・自由民主党たばこ議員連盟会長・江渡聰徳・自由民主党たばこ特別委員会委員長ほか……………2面
- 令和2年度税制改正大綱」決まる・茨城県連合会と熊本組合に中小企業庁長官賞・秋の黄綬褒章受章の福島洋一氏紹介・新煙故知新……………3面
- 九州中部連合会等が熊本県たばこ議員団に「分煙環境整備」の協力要請・TIOJの加熱式たばこ機器等のリサイクル事業・TIOJが春の全国火災予防運動でティッシュ配付・「百害あって一利なし」言説の背景④……………5面
- 栃木県と奈良県の未成年者喫煙防止協議会・たばこ関連商品紹介……………6面
- たばこマンの岡目八目・おもしろクイズ・懐かしのポスター・新商品紹介……………7面
- 再考:「地方たばこ税の一部を目的化する分煙環境整備」とは?・「たばこ屋さん目録」からの川柳・思い出の写真・手作りPOP講座……………8面

全國 たばこ 新聞

2020年1月 January 第885号

- 発行元/全国たばこ販売協同組合連合会
〒105-0014 東京都港区芝1丁目6番10号
芝SIAビル7階 TEL.03(5476)7551
- 企画編集責任/株式会社アーネスト
〒105-0004 東京都港区新橋6-2-1
木村ビル801 TEL.03(3432)8346

新年
ご挨拶

甚大な災害被災

可能な限り支援

正月をお慶び申し上げます。

こととお慶び申し上げます。

も日本列島を直撃、痛ましい

災害が各地で発生し、組合員

の皆様からも甚大な被害の報

告がございました。被災者の報

皆様方に心よりお見舞い申

し上げますとともに、「一日も早

く普段の生活に戻っていました

がございました。被災者の報

皆様



自由民主党
たばこ議員連盟副会長

鈴木
俊一
(衆議院議員・岩手県第2区)

謹賀新年
今年も皆様のために
全力を尽くします。
宜しくお願ひ
申し上げます。
(順不同・敬称略)



自由民主党
たばこ議員連盟事務局長

坂本
哲志
(衆議院議員・熊本県第3区)

山口
俊一
(衆議院議員・徳島県第2区)
自由民主党
たばこ議員連盟副会長



自由民主党
たばこ議員連盟幹事長代理

金子
恭之
(衆議院議員・熊本県第4区)

山田
俊男
(参議院議員・比例代表・
全国たばこ販売政治連盟推薦)
自由民主党
たばこ議員連盟幹事長



自由民主党
たばこ議員連盟

藤木
眞也
(参議院議員・比例代表・
全国たばこ販売政治連盟推薦)

岡田
広
(参議院議員・茨城県)
自由民主党
たばこ議員連盟幹部



2区
(衆議院議員・熊本県第2区)
自由民主党
たばこ議員連盟副会長
野田
毅
(自由民主党税制調査会最高顧問)

本年が皆様方にとって実
り多き一年となりますよ
う、ご祈念申し上げ、新年
のご挨拶とさせていただき
ます。

る所存であります。

各地の災害や、昨
年の異常気象によ
り、全国各地で豪
雨被害が発生しま
した。被害に遭わ
れた方々には、心よ
りお見舞い申し上
げます。

さて、昨年11月
には全協の皆様方
と東京都港区にあ
る屋内外9個所の

煙環境の整備、推
進」が極めて重要
だと改めて認識
した次第です。

我々「自由民主
党たばこ議員連
盟」では、「禁煙よ
り分煙を。目指
せ、分煙先進
国!」をスローガン
に掲げ、「たばこを
吸う人吸わない人
が共存できる社
会の実現」を目指
し、今後も全力以
各課題に取り組
みます。

たばこ業界には、
一律過度な喫煙規
制や度重なるたば
こ税増税、各自治
体における相次ぐ
禁煙条例の制定等
様々な課題が山

す。たばこ業界の
ために、一意専心
政務に精進する覚
悟を致しております。

たばこ業界の発展
のために、一意専心
政務に精進する覚
悟を致しております。

現在では鉄道博物館などでしか見ることが出来なくなった新幹線0系電車だが、モグラのような愛嬌のある、顔に白色を基調とし青色が差し込まれた爽やかな車体の配色は、今でも人びとの目を引く特徴的色合いである。しかし、この配色についてたばこのパッケージが役買つてることを知る人は少ないのではないだろうか。新幹線0系電車は、当時和39年(1964)の東海道

自民・公明の政府与党による「令和2年度税制改正大綱」が12月12日、決定公表された。たばこに関する改正内容の柱は、「地方たばこ税の活用を含め、地方公共団体が積極的に屋外分煙施設等の整備を図るよう促す」と、「軽量な葉巻たばこ(リトルシガー)のたばこ税の見直し」の2点。

月の時点で新幹線は、第18回オリンピック東京大会に合わせて開通することが決定していたため、車体の実装には2年ほどしか猶予がないのではないか。新幹線0系電車は、当時和39年(1964)の東海道

たばこ 雑学講座 (20)

新幹線〇系の配色デザインとたばこ



モグラのような愛嬌ある新幹線0系電車

現在では鉄道博物館などでしか見ることが出来なくなった新幹線0系電車だが、モグラのような愛嬌のある、顔に白色を基調とし青色が差し込まれた爽やかな車体の配色は、今でも人びとの目を引く特徴的色合いである。しかし、この配色についてたばこのパッケージが役買つてることを知る人は少ないのではないか。新幹線0系電車は、当時和39年(1964)の東海道

新幹線〇系の配色デザインとたばこ

中で車体の配色が一向に決まらず、時間だけが過ぎていった。長引く会議に疲弊した出席者の一人が「服するため、卓上には白地に青色が配色された「ハイライト」が置か

れた。

それが「これでいくのはどうだろう」と、ふと発言した

事案が嘘だったかのように、それまで紛糾していた

車体は「白地に青色のライ

ン」という配色デザインに決

定する。そして2年後の昭和39年(1964)10月1日、オリンピック東京大会開催に合わせて開通した東海道新幹線は、スピードと乗り心地、さらに真新しい斬新な車体と配色デザインが、世界中から驚きの声を持て迎えられ、以後、新幹線0系電車は日本の鉄道技術のレジエンドとして不動の地位を築いたのであった。

ちなみに、昭和35年(1960)6月20日に発売されたフィルター付紙巻たばこ「ハイライト」のデザインを手がけたのは、昨年の10月7日に83歳で亡くなられたイラストレーターでエッセイスト、映画監督でもあつた和田誠である。

令和元年秋の国家褒章 黄綬褒章(全協推薦) 受章者紹介



全協監事・九州南部連合会会長
福島 洋一 氏

昨年の11月2日付で内閣府より発表(発令は11月3日)された令和元年秋の国家褒章で、全協推薦の福島洋一氏(全協監事・九州南部連合会会長)が、長年にわたるたばこ販売業界への貢献等が認められ、黄綬褒章の栄誉に浴した。福島氏の略歴等は次のとおり。

福島洋一氏:1945年(昭和20年)生まれ。1992年(平成4年)に宮崎県都城組合監事、1995年(平成7年)に同組合理事、1998年(平成10年)に同組合専務理事、1999年(平成11年)に同組合理事長。2002年(平成14年)に九州南部連合会監事、2014年(平成26年)より九州南部連合会会長。なお、2018年(平成30年)より全協監事、現在に至る。

■お詫びと訂正 本紙12月号2面の「自民党たばこ議員連盟総会出席議員」を紹介する記事で、群馬県選出の清水眞人参議院議員のお名前が掲載されておりませんでした。ここにお詫び申し上げ訂正させていただきます。

■自由民主党たばこ議員連盟総会出席議員(敬称略)
参議院議員
群馬県 清水 真人

『令和2年度税制改正大綱』決まる

「地方たばこ税活用」の方向性明示 リトルシガーの課税方式見直しも

自民・公明の政府与党による「令和2年度税制改正大綱」が12月12日、決定公表された。たばこに関する改正内容の柱は、「地方たばこ税の活用を含め、地方公共団体が積極的に屋外分煙施設等の整備を図るよう促す」と、「軽量な葉巻たばこ(リトルシガー)のたばこ税の見直し」の2点。

地方たばこ税の活用については、本紙既報の通り、全協等が自民党たばこ議員連盟など関係方面に要望書を提出していたが、大綱では、基本的な考え方の中で、「望まない受動喫煙防止対策や今後地方たばこ税の安定的な確保の観点から、地方たばこ税の活用を含め、地方公共団体が積極的に屋外分煙施設等の整備を図るよう促すこととする」という具体的な言が盛り込まれ、今後の方向性が明示された。このことは、国(政府)が分煙先進国に向け踏み出した二歩であり、大き

くため今後、軽量な葉巻たばこ1本は紙巻たばこ1本に

軽量な葉巻たばこ(1本当たり重量が1g未満)について、たばこと同様の課税方式とし、税率格差を是正する。そのため今後、軽量な葉巻たばこ1本は紙巻たばこ1本に換算されることとなるが、激変緩和等の観点から、見直しが実施時期の令和2年10月1日から令和3年9月30日までの間は、1本当たり重量が0.7g未満の葉巻たばこは、1本に換算するとの経過措置を講ずるとした。

中小企業庁長官賞を受賞

茨城県連合会(小林政弘会長)と熊本組合(亀丸篤理会長)は11月26日に東京都港区のANAインター・コンチネンタル

の記念式典(主催・全国中小企業団体中央会・都道府県中小企業団体中央会・後援・経済産業省・厚生労働省・農林水産省・国土交通省・金融庁・中小企業団体中央会・優良協同組合として中小企業庁長官賞を受賞した。



小林政弘茨城県連合会会長の代理として表彰式に臨む福田進副会長(左端)

3段広告



**低温加熱型
「Ploom TECH
(ブルーム・テック)」
専用リフィル2銘柄が廃止に**

JT

JTでは、2020年3月以降、「Ploom TECH(ブルーム・テック)」専用リフィル2銘柄について、在庫の売り尽くしをもって廃止する。

廃止銘柄は次のとおり。

■ピアニッシモ・レモンティー・ゴールド・アロマ・フォード・ブルーム・テック(価格:490円)

■ピアニッシモ・パイナップル・ビーチ・イエロー・クーラー・フォード・ブルーム・テック(価格:490円)



未喫煙防止を訴える杉村理事長(右)
未喫煙防止キャンペーンも実施

奈良県組合(杉村忠泰理事長)は11月22日、奈良市のアクティ奈良において、奈良県未成年者喫煙防止協議会(写真上)を開催した。

**奈良県未成年者喫煙防止協議会
未喫煙防止キャンペーンも実施**

栃木県未成年者喫煙防止対策協議会



栃木県連合会(樽見行雄会長)では11月20日、宇都宮市の栃木県教育会館において、2019年度県未成年者喫煙防止対策協議会を開催した。会議には、県内7つの理事長はじめ、宇都宮財務事務所、県警本部、県の関係部署、JT、P.M.J.、B.A.T.J.、栃木たばこの会など12団体の代表者ら22名が出席した。会議では、樽見会長(写真中央)の挨拶に引き続き、宇都宮財務事務所、栃木県警少年課から「青少年の補導件数が減少しておる。今後も、未成年と思われる購買者への年齢確認と身分証明書の提示徹底をお願いします」との要請があった。最後に、今後も未喫煙活動などを通じての活動に、総勢12名により未喫煙担当者が参集し、P.M.J.の担当者が参集とともに本協議会を開催していくことを確認して散会した。

会議には、組合から杉村理事長をはじめ、中尾寛副理事長、奥田義弘監事、前谷光次事務長(オブザーバー参加)が、行政などからは奈良財務事務所、奈良本部、県教育委員会、県くらし創造部の代表者が、メタセコイアの代表者が、奈良市、奈良駅において、電子たばこの普及について、詳細な説明を行った。今回の会議では特に、加熱式たばこの普及について、詳細な説明を行われた。

止活動などについての活動報告や検討、意見交換が行われた。

式たばこと電子たばこの違いについて、詳細な説明を行われた。

止活動などについての活動報告や検討、意見交換が行われた。

